【広報さざんか２０１８年１月号１面】

連載企画

地活協通信（ちかつきょうつうしん）

‘１４地域（とおり）のSTORY’

これまでも。これからも。

～vol.８　平林～地域の住民は地域で守る～みんなの想い～

　ニュートラム南港ポートタウン線住之江公園駅からフェリーターミナル駅まで実に５駅にまたがる平林地域。阪神高速やフェリーターミナルがある利便性から物流関係を始め、多くの企業が集まっています。

　かつては、今の阪神高速堺線あたりが海岸線で、それより西は海でしたが、江戸時代の大和川付け替え工事を契機とした新田開発により西へ西へと土地は広げられていきます。明治に入って以降も開発は続き、昭和７年に釜口町・平林町（当時）の埋め立てが完成。戦時中は軍用地として高射砲陣地となっていましたが、戦後の大阪港復興計画により、平林貯木場の整備が始まります。昭和３３年７月に着工された南港開発により造成地には鉄鋼や機械工場、発電所などが、また南港東には市営住宅や公団住宅などが建ち、昭和４６年平林小学校が住之江小学校から独立して開校。昭和５６年にはニュートラムが開業、材木の町として活況を呈し、人々の暮らす平林の都市基盤が出来上がります。そして、この頃こそが、今に続く地域のみなさんのまちづくりのはじまりだったのです。

昭和５５年頃の風景（貯木場）

昭和５５年頃の風景（南港前団地）

　平林地域では、高齢者など買い物に不自由な方への対応策として、企業と連携して青空特選市場「ふれあいマルシェ」を開催したり、地域自らコミュニティバスを運営するなど先駆的な取組みを行っています。‘地域の住民は地域で守る’との強い信念で平林のまちづくりに取り組むさざんか平林協議会の松浦会長と佐野副会長、そしてネットワーク推進員として活躍する川添さんに思いを語っていただきました。

８１歳人生の半分を奉仕活動に

松浦　僕は昭和５２年に平林にきました。当時はまだニュートラムもなくてね。その頃からの風景の移り変わりも見てきたんです。昭和５３年に町会を立ち上げました。当時は町会活動の中でもいろいろと難しいこともあって、そんな中、自分の力で住民を守ろうと強く思ったんです。その一念で、４０年間町会長をやってきて、町と一緒に歩いてきて、理想のまちになるようできるだけのことはやりとげたと思います。８１歳だから人生の半分をかけて。ここまでやってこられたのはスタッフのおかげだと本当に思います。

「やってみ」の一言を後押しに

佐野　私は３４歳の時に平林に来て、声をかけられて女性部の班長になりました。フルタイムで仕事をしていたので、できることだけで、と引き受けたけど有給休暇が全部つぶれました（笑）。でも人が好きなんですね。ちっとも苦になりませんでしたね。

松浦　佐野さんが入って、平林は大きく変わったね。熱心でアイデアが豊富。‘ひら茶’（ふれあい喫茶）もそうだった。

佐野　不安もあったけど会長が「やってみ」と後押ししてくれたから始められた。でも最初は柿とりんごだけ出すことから始めてね。３０人くらいしか集まらなかったのが、今は１３０人ぐらい毎回来てくれます。‘ひら茶’がコミュニティの中心となっていて、各町会でも喫茶をやって、そこにも行って、‘ひら茶’にも来て、それでお年寄りの様子が伝わって見守りができるんです。川添さんが中心となって、いろんな人に声をかけてくれて、相談のよりどころとして支えてくれているわね。

やってみたいことがいっぱいあって

川添　私は２１歳で平林に来まして、２２歳でいきなり町会の班長になってしまいました。さらに「あんたできそうやから」ってネットワーク推進員になる怒濤の展開に（笑）。地域の方の相談に乗ったり見守りをする役割ですが、やっぱり私も人が好きなんで、喜んでもらいたいと思う気持ちが強いのかな。まだまだやりたいアイデアがいっぱいあるんです。

松浦　女性の力は本当に大きい。活用しないと地域を守れない。僕はその思いは強いんです。ボランティアをしたいときっかけを待っている人が多いようだから、どんどん活躍してもらえるような風通しのいい協議会にしたいと思います。

地域の中心‘ひら茶’

さざんか平林協議会　松浦（まつうら）会長（中央）

さざんか平林協議会　佐野（さの）副会長（右）

平林地域ネットワーク推進員　川添（かわぞえ）さん（左）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

e-ええSUMINOeすみのえ　地域を元気にするビジネスプランコンテストを開催します！

みんなのアイデア

楽しみにしてるで〜

　住之江区まちづくりセンターと住之江区社会福祉協議会が共催で、住之江区内の地活協（※地域活動協議会。下記の説明も併せてご覧ください。）とともに地域課題を解決する取組みを応援するビジネスプランコンテストが開催されます。

　地活協とともに地域活動をさらに元気にしていくアイデアをお持ちの方はふるってご応募ください。

　募集テーマは、地活協の活動資金獲得につながる「ビジネス手法を用いた地域課題解決プラン」を中心として、「職種・領域を超えた協働による地域課題への取組み」、「これまで地域活動に関心の薄かった住民層の参加促進と担い手拡大」の３つです。

詳細はまちづくりセンターのホームページをご覧ください。

【問合せ】住之江区まちづくりセンター

電話６６５４－５０１７

応募方法やスケジュール、応募資格など詳細はこちら

→[http:/www.saza73.jp/suminoe-machisen/](http://www.saza73.jp/suminoe-machisen/)

地活協とは

地域活動協議会の略称。地域活動協議会は、おおむね小学校区単位で、連合町会やPTA等のさまざまな団体が皆で一緒にまちづくりに取り組んでいくための仕組みです。

住之江区の地活協は、「○○地域活動協議会」、「さざんか○○協議会」の名称で活動しています。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

広報さざんか１２月号

掲載内容誤りの

お詫びと訂正

　広報さざんか１２月号地活協通信１４地域のSTORYにおいて、インタビューさせていただいた中山貴詞さんのお名前を誤って隆嗣さんと掲載していました。

　お詫びとともに訂正させていただきます。

【広報さざんか２０１８年１月号２面】

大阪市が吉本興業株式会社と包括連携協定を締結しました！

　大阪市は吉本興業株式会社と、相互の連携を強化し、市民サービスの向上と地域の一層の活性化を推進するため、平成２９年１１月２２日、包括連携協定を締結しました。今後、笑いの力で大阪を元気にする地域活性化プロジェクトを進めていきます。

　その一つが、「大阪市２４区住みます芸人」が実際に各区に住み地域を盛り上げる取組みで、住之江区では「雷鳴」のお２人が、万博誘致や地域を盛り上げる活動をします。また、桂文枝さんが、２４区それぞれの特色を盛り込んだ創作落語を新たに制作、各区で披露し地域の魅力を発信します。この度、住之江区の創作落語が２４区で最初に披露されることが決まり、早速、西原区長がその思いなどを文枝さんにうかがいました。

住之江区住みます芸人「雷鳴（らいめい）」のお２人

（左から）ハマムラさん・OKI（オキ）さん

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

桂文枝（かつらぶんし）さん×西原昇区長　対談

〜創作落語への思い〜

≪やすしさんに連れて行ってもらって≫

西原　まず、住之江区ではじめに落語を披露していただくことになり、ありがとうございます。師匠の住之江のイメージは？

文枝　私は、ボートレースを（横山）やすしさんに連れて行ってもらって、その時は、本当に活況を呈していたように思いますね。２０２５年に万博が誘致されると、賑わう場所になってくるのでは？大阪の端っこだけに頑張らないと。

西原　そうなんです。世界を見ましても、海に面しているところから発展しているので、そういう希望を持っているんですけれど。

文枝　僕も大正区や港区で海を見ながら育ちましてね。坂本龍馬にしても、御木本幸吉にしても、海を見て育って大志を抱くわけですから。若い人が集まってくれる場所をつくってください。

西原　南港のプロジェクトとして、もっと若い人を呼び込もうというのもありますし、教育の面では、海外の大学入学資格を取得できる中高一貫校が、２年後にはできることになります。未来に向けたまちづくりに取り組んでいるところです。

≪「宿題」はね≫

西原　創作落語を僕も沢山聴かせていただいていますが、以前、お弟子さんが演じる、「宿題」という落語を聴かせていただきましたが、後で聞けば、師匠の創作落語だったらしいですね。どこで発想されるんですか。

文枝　「宿題」はね、はじめは、子どもの宿題の中に旅人算があって、２１分後に弟が１０５m遅れたので、これではいけないと、１分間に２０m早く歩いたところ…というのを読んだ時に、こんなこと教えとってええんかと。もっと大事なことは、兄弟が仲良く歩くことではないのかと。それと、算数の問題の中で、言葉も漢字も入ってきますよね。道徳、言葉、漢字、そういうものを一つの教育の中に一貫して盛り込んでいかないと。そんな考えがあって落語をつくったら、みんながあれやりたいというので、色んな噺家に教えました。

≪伝達じゃない、話すこと≫

西原　教育の話になったんですが、今の子どもたちには、想像する力をもっと養ってほしいと思うんですよね。落語を聴いていると、頭で色んな事を考える力が必要じゃないですか。

文枝　そう思いますね。僕らはラジオの世代ですから、ラジオのドラマを聴きながら想像した。落語はシンプルな芸ですから、皆さんの想像力が頼りなんですね。そして、今一番欠けているのは、想像する力もそうですけれども、話す力なんです。お父さんやお母さんや兄弟もおり、会話はあるんですよ。ただ、言葉のキャッチボールはあっても、それは伝達事項みたいなもんなんです。「勉強しときや。」「帰りにこうしいや。」いうね。でも、「今日、こんな楽しいことがあったんや。」「どんなんや。」「隣のおじちゃんこうやって、こんなこと言うてはったで。」そういうところから学ぶことが多いと思います。そういう意味でも、話すことは大事ですから、これをきっかけに落語をみんなにもっと聴いていただいて、話すことの大事さを分かっていただきたい。伝達じゃない、話すこと。同じ言葉がつながっていても、話をするということと、伝達することは違うと思いますね。

西原　それをお聴きしてですが、文枝さんが司会をされている番組を拝見しますと、引き出す力がすごいですね。素人の方なので、やはりそんなに話が上手なわけではないじゃないですか。うまく引き出すコツはあるんですか。

文枝　それは、やはり聴く力を養うことですね。相手の話を聴いているうちに、どこかやはり興味を持つところがある。そういう興味をぶつけていく、ということやと思いますね。「話す力」は「聴く力」ということですね。

《住之江で落語をつくったら》

西原　分かりました。ぜひ、住之江の面白い落語をつくっていただいて、そういうところも区民の方に意識を持っていただきたい。やはり、大阪文化ですから、人が話すということが地域のつながりの根本だと思っていますので。

文枝　大阪は、もともとそういうところ。太閤さんの時もそれ以前もそうですけれど、同じ宿屋さんなら宿屋さんを日本橋に集めた、材木屋を集めた、みたいなところ。隣同士の商人（あきんど）が、商売になったらみんなそれぞれが敵ですけれど、普段は楽しいことを言い合うて、仲良くする。そこで大阪の洒落言葉が生まれるということでね。それと、僕は、住之江で落語をつくったら、住之江の区の皆さんだけではなくて、全国、また、大阪地域の全部に発信できるようなものにしたいなと。そうすると、住之江に興味持ってもらえるのではないかと思います。

西原　ありがとうございます。

文枝　ただ住之江につくって、住之江の皆さんに聴いていただくだけやなくって、そのようなかたちを区長さんに考えていただいてね。皆さんに住之江を知っていただくようにしていきたいと。

西原　ぜひ、頑張らせていただきます。本当にありがとうございました。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

「参地直笑　祭（さんちちょくしょうまつり）～住之江区創作落語披露イベント～」にご招待します！　無料

【日時】３月１７日（土）１４：００開演

【場所】すみのえ舞昆ホール

【出演者】桂文枝

雷鳴（住之江区住みます芸人）ほか

【対象】区内在住、在勤、在学の方

【定員】３００名

【応募方法】

往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記載のうえ、右記応募先宛て郵送でお申し込みください。

【応募先】

〒５５９－８６０１　御崎３－１－１７　住之江区役所総務課

「住之江区創作落語披露イベント」ご招待　係

【応募締切】

　１月３１日（水）　当日消印有効

　応募者多数の場合は抽選となります。

※抽選の結果は、発送をもってかえさせていただきます。

【問合せ】区総務課　窓口㊶番　電話６６８２－９６２５

【広報さざんか２０１８年１月号３面】

オリンピックメダリストの朝原宣治（あさはら　のぶはる）さんが

南港の小中学校で授業を行いました！

　住之江区は“咲州ウェルネスタウン計画”の取組みの一環として、朝原宣治さんが主宰する陸上競技クラブ「NOBY　T&F　CLUB（主催：大阪ガス株式会社）」による運動プログラムを、小中学校の授業に取り入れています。

　平成２９年９月から南港ポートタウン内の南港南中学校・南港緑小学校・南港渚小学校（平成３０年４月咲洲みなみ小中一貫校移行予定）の児童・生徒に対して、授業の一部として運動プログラムを実施しています。

　トップアスリートとのふれあいに始めは緊張気味の子どもたちでしたが、普段とは違う体操や、速く走るためのポイントを教えてもらうなど、とても刺激的で楽しい授業となっています。

　なにより、１つのスポーツを極めたトップアスリートのお話を直接聞く子どもたちの目は真剣そのもので、とてもキラキラしていました！

　住之江区ではこれからも、未来を担う子どもたちにこのような機会を提供し、健康・スポーツのまちとしての魅力向上をめざしていきます。

もっと

やりたい！

楽しかった！

速くなった

気がする！

住之江区の

子どもたちと

ふれあいながら、

これからも

元気なまちづくりを

応援します！

NOBY　T&F　CLUBコーチングスタッフ

荒川　大輔（あらかわ　だいすけ）コーチ

山本　慎吾（やまもと　しんご）コーチ

鈴木　奈都美（すずき　なつみ）コーチ

的場　葉瑠香（まとば　はるか）コーチ

森下　緑子（もりした　みこ）コーチ

中村　友梨香（なかむら　ゆりか）コーチ

問合せ　区総務課　窓口㊷番　電話６６８２－９９９２

９月１３日（水）実施の南港緑小の授業の様子はこちら

→<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/page/0000416237.html>

ふだんのくらししあわせレポートvol.９

　ふだんのくらししあわせレポートでは、住之江区の「ふだんのくらしのしあわせ」を作り出し支える方々をご紹介しています。

防災講座

～やることをやって迎えるその時〜

　平成２９年１０月２４日（火）に住之江区役所１階きずなステーションにて、SAlive（さらいぶ）実行委員会のオープンミーティング「防災講座～やることをやって迎えるその時～」が開かれました。

　今回は、高齢者、子ども、医療の必要な人、障がいのある人、女性、外国語を母国語とする人、家族同様にペットを愛する人、といった多様な人たちがいる現状を踏まえて、災害が起こったときに私たちに何ができるか、そのときに本当に必要な情報は何か、災害時の生活とはどんなものか、リアルな状況をふまえた防災について考えるために、元大阪市港区生活支援コーディネーターであり、淀川管内河川レンジャーとして活躍する平井裕三（ひらい　ゆうぞう）氏をゲストスピーカーに迎え、災害が起こったときに日頃から家族や仲間と話しておくことの大切さと、防災を特別でない日常の中にあるものとして考えるという視点で防災をそれぞれがどう考えていくかをテーマにお話しいただきました。

　詳しくは区ホームページをご覧ください。

→<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/page/0000371016.html>

【問合せ】保健福祉課（地域福祉担当）電話６６８２－９９０６　FAX６６８６－２０４０

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

防災・防犯コラム

避難勧告の意味を知っていますか？

発令内容ととるべき行動を知っておきましょう。

発令内容 とるべき行動

避難準備・高齢者等避難開始 ●避難に時間を要する人（ご高齢の人、障がいのある人、乳幼児等）とその避難支援者は避難を開始。　●その他の人は、非常持出品の準備等、避難準備を開始。

避難勧告 ●通常の避難行動ができる人は、避難を開始。

避難指示（緊急） ●すべての人は、直ちに避難を完了。

避難場所 ●３階建以上の堅牢な建物（非木造）に住む人は、自分の住む建物の３階以上。　●１、２階建または木造建物に住む人は、指定する避難場所（小学校等）の浸水しない階。　●指定する避難場所（小学校等）に避難できない人は、付近の津波避難ビルや３階建以上の堅牢な建物（非木造）の３階以上。

※平成２５年９月１６日に台風１８号、平成２９年１０月２２日に台風２１号が大阪市に接近し、区内の一部地域に『避難勧告』および『避難準備・高齢者等避難開始』が発令されました。

【問合せ】区協働まちづくり課　窓口㊸番　電話６６８２－９９７４

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

万博とわたし

住之江区役所　生活支援課長　藤井　幸太郎（ふじい　こうたろう）

　１９７０年大阪万博には遠足も含めて、２、３回行った記憶があります。

　人気パビリオンはどこも長蛇の列で、月の石（アメリカ館）は結局観られず。そびえたつソ連館、サンヨー館の人間洗濯機などが記憶にありますが、どれも２１世紀の輝ける未来に満ち溢れていました。２０２５年大阪万博も子どもたちに夢と希望を与えられたらいいなと思います。

【広報さざんか２０１８年１月号４面】

今月のお知らせ

障がいのある方の市営交通乗車証及びタクシー給付券の更新手続きについて

　有効期間が平成３０年３月３１日までの市営交通乗車証またはタクシー給付券をお持ちの方の更新申請の手続きについては、平成２９年度から５年ごとに行うことになりました。

　次回の更新申請の手続きは、平成３３年度に行う予定です。それまでは、有効期間が１年間の市営交通乗車証またはタクシー給付券を毎年３月下旬にお送りしますので、更新申請の手続きは不要です。

問合せ　区保健福祉課　窓口③番

　　　　電話６６８２－９８５７　御崎３－１－１７

元プロ野球選手から熱い指導を受けました！

　１２月８日に、新北島中学校の野球部員が、元阪神タイガースの福間納（ふくまおさむ）さんから熱いご指導を受けました！野球指導だけでなく、全校生徒に向けて講演をしていただきました。協力いただきましたのは、福間納さん、さざんか平林協議会、さざんか新北島協議会です。詳細は区ホームページでご紹介していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/page/0000419773.html>

問合せ　区総務課　電話６６８２－９９９４

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求がお済みでない方へ

　平成２７年４月１日において、恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等を受けておられない戦没者等のご遺族（お一人）に、特別弔慰金（額面２５万円の記名国債・５年償還）が支給されます。

　請求期限は平成３０年４月２日までとなっており、期限を過ぎると弔慰金を受けとることが、できなくなります。

　請求される方によっては、必要となる書類が異なりますので、詳しくは協働まちづくり課までお問い合わせください。

問合せ　区協働まちづくり課　窓口㊸番

　　　　電話６６８２－９７３４　FAX６６８３－２０４０

マイナンバーカードが便利でお得です！！

　マイナンバーカード※１があれば、コンビニ※２で６：３０〜２３：００の間、各種証明書がお取りいただけます。（システムメンテナンス日や年末年始は除きます）

　さらに、交付手数料※３が１００円お得です。

※１　通知カードではご利用いただけません。

※２　マルチコピー機設置の店舗に限ります。

※３　戸籍全部（個人）事項証明書は除く。

カードの申請から発行まで１か月程度必要。申請はお早めに！！

【証明書の種類（例）】

コンビニ交付手数料 区役所窓口交付手数料

住民票の写し ２００円 ３００円

印鑑登録証明書 ２００円 ３００円

戸籍の附票の写し ２００円 ３００円

課税（納税）証明書※ ２００円 ３００円

固定資産（土地・家屋）評価（公課）証明書※ ２００円 ３００円

戸籍全部（個人）事項証明書 ４５０円 ４５０円

※税の証明書については、年度・税目・１筆１画地ごとの金額です。

　除票や大阪市に本籍がないなど、お取りいただけない場合があります。詳細は、お問い合わせください。

マイナンバーカード・通知カードの

住所変更手続きもお忘れなく

　引っ越しをされてもマイナンバーは変わりませんが、マイナンバーカード・通知カードに新住所を記載する必要があります。

　住所変更の手続きの際に、マイナンバーカード・通知カードもお持ちください。

問合せ　区窓口サービス課　窓口⑥番

　　　　電話６６８２－９９６３

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

子育て情報

子育て支援室のわくわく子育て

子育てに関するご相談は、お気軽に子育て支援室をご利用ください

◎選べる楽しみ

　子育て中に何度か訪れる反抗期。成長の為に大切な姿とわかっていても、「あれはイヤ！でも、これもイヤ！」と駄々をこねたり、「自分でする」と言ったのに次の瞬間には「やって欲しい」などと言いたい放題の子どもに付き合うのは本当に大変ですね。特に朝の忙しい時間に始まった時には、さすがに大人の余裕もなくなってしまうでしょう。そんな時は、子ども自身に「選ばせる」ということを試してみてください。例えば、服選び。「どっちにする」と２つ並べて選ばせてあげるのです。子どもは選ぶという行為に対して「自由」をもらったように感じ嬉しくなるのです。でも、気を付けたいのは魅力ある選択肢にするということです。どちらも好みでないものが前に並んだとしたら大人でも、不機嫌になってしまいますよね。そして、選んだ後に気持ちが翻ったとしても、そこは「じゃあ、こっちにしようね」と受け入れてあげてください。子どもの反抗期対策として、あの手この手を考えたりして、逆に楽しめるようになるといいですね。

問合せ　区保健福祉課　窓口③番　電話６６８２－９８７８・９８８０（子育て支援室）

【広報さざんか２０１８年１月号５面】

健康情報

健康ワンポイント！

感染性胃腸炎に注意しましょう！

　ノロウイルスなどによる感染性胃腸炎は、冬季が流行のピークとなります。また、感染力が強く感染した人のふん便やおう吐物、ウイルスのついた手指などからも感染します。子どもやお年寄りなどは重症化することがありますので、特にご注意ください。感染予防のために、次の３つのポイントに注意しましょう！

１.【手洗い】　正しい手洗いを行い、手の汚れをしっかりと洗い流しましょう！

２.【食中毒の予防】　食べ物を調理する際に、熱湯消毒や洗浄、加熱をしっかりと行いましょう！

３.【適切なおう吐物、便の処理】　症状のある人のおう吐物や便を処理する際は要注意！塩素系消毒薬による正しい処理が重要です。

手の甲

手の平

消毒液の作り方（液を１ℓ作る場合の目安）

※水１ℓに対し塩素系消毒薬（塩素系漂白剤）

ペットボトルのキャップ１杯　⇒　消毒やふき取り

ペットボトルのキャップ４杯　⇒　おう吐物などの廃棄

汚れが残りやすいところ

汚れがやや残りやすいところ

問合せ　区保健福祉課（地域保健活動）　窓口㉛番　電話６６８２－９９６８

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

各種健診・予防接種のお知らせ

予約 種別・費用 実施日時（受付時間）・場所 対象（大阪市民で）

要 胃がん検診（胃部Ｘ線撮影）５００円 １月２４日（水）９：３０～１０：３０分館 ４０歳以上の方　※かく痰検査は５０歳以上でハイリスク対象者のみ

要 大腸がん検診（便潜血検査）３００円 １月２４日（水）９：３０～１０：３０分館 ４０歳以上の方　※かく痰検査は５０歳以上でハイリスク対象者のみ

要 肺がん検診（胸部X線撮影・かく痰検査）無料（かく痰検査は４００円） １月２４日（水）９：３０～１０：３０分館 ４０歳以上の方　※かく痰検査は５０歳以上でハイリスク対象者のみ

要 乳がん検診（マンモグラフィ検査）１,５００円 １月１５日（月）９：３０～１０：３０分館 ４０歳以上の女性で隔年受診（昭和・大正偶数年生まれ）

要 肝炎ウイルス検査（Ｂ型・Ｃ型）無料 １月２６日（金）１０：００～１１：００分館　２月２日（金）１０：００～１１：００分館　３月２日（金）１０：００～１１：００分館 ２０歳以上の感染不安がある方

要 風しん抗体検査　無料 １月１８日（木）１５：００～１６：００分館　１月２６日（金）１０：００～１１：００分館　２月２日（金）１０：００～１１：００分館 妊娠を希望する女性または妊娠を希望する女性の配偶者（妊婦の配偶者を含む）※検査には条件がありますので、お問い合わせください。

不要 特定健康診査　無料 １月２４日（水）９：３０～１１：００分館 大阪市国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入の方（４０歳以上）

不要 歯科健康相談　無料 １月２４日（水）９：３０～１０：３０分館 １８歳以上の方

不要 ＢＣＧ接種　無料 １月２４日（水）１３：３０～１４：３０分館　２月２１日（水）１３：３０～１４：３０分館　３月２８日（水）１３：３０～１４：３０分館 生後５～８か月未満の方

不要 結核健診（胸部X線撮影）　無料 １月２６日（金）１０：００～１１：００分館　２月２日（金）１０：００～１１：００分館　３月２日（金）１０：００～１１：００分館 １５歳以上の方

予約・問合せ　区保健福祉課（健康支援）　窓口㉛番　電話６６８２－９８８２

場　所

分館＝区保健福祉センター分館（浜口東３－５－１６）

　　　区役所から徒歩５分

各会場へは、公共交通機関をご利用いただき、ご来場くださいますようお願いいたします。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

「健美操」講習会　参加者募集！　無料

　健美操は、幅広い年齢層で誰にでも無理なく手軽にできる体操で、呼吸、精神、身体の３つの調和で、身体のバランスを整え全身の血液の流れを良くし気分を爽快にします。健やかでいきいきとした日々が送れるよう健美操を体験してみませんか？

日　時　２月５日（月）１３：３０〜１５：００

場　所　すみのえ舞昆ホール（区民ホール）

内　容　「健美操」講習会

講　師　健康運動指導士

定　員　３０名（先着順）

申込期間　１月３１日（水）までに、電話、または窓口にてお申込みください。

主　催　すみれ会

共　催　区保健福祉センター

申込み・問合せ　区保健福祉課（地域保健活動）　窓口㉛番

電話６６８２－９９６８

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

母親教室　無料　予約不要

日　時　１月２２日（月）・２９日（月）、２月２６日（月）１３：３０〜１５：３０

内　容　お話しや実習、交流会

３回コース（１月２９日（月）は「妊婦歯科健診」併設）

対　象　５月頃出産予定の方（４月予定以前の未受講の方）

赤ちゃん交流会　無料　予約不要

日　時　１月２９日（月）１３：３０〜１５：００

内　容　情報交換と交流会、育児相談

対　象　１〜３か月のお子さんと保護者

こころの健康相談　無料　要予約

日　時　１月１５日（月）、２月１日（木）１４：００〜

内　容　専門医による精神保健相談

場　所　区保健福祉センター分館２階

問合せ　区保健福祉課（地域保健活動）　窓口㉛番　電話６６８２－９９６８

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

各種相談

★は要予約

各種相談はすべて無料・秘密厳守です。

実施日時（受付時間） 場所 問合せ

弁護士による法律相談★ １月９日（火）、１６日（火）、２３日（火）、２月６日（火）１３：００～１７：００　定員１６名※２３日は２４名 区役所４階相談室 当日９：００～電話予約（先着順）　区総務課　窓口㊷番　予約電話番号　電話６６８２－９６８３

行政相談 １月１６日（火）１３：００～１６：００（１５：００受付終了） 区役所４階相談室 区総務課　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

司法書士による法律相談 １月１５日（月）１３：００～１６：００（１５：３０受付終了）　定員６名（先着順） 区役所４階相談室 区総務課　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

ひとり親家庭相談★ 毎週水曜・木曜　９：１５～１７：３０（年末年始・祝日除く） 区役所１階　保健福祉課 区保健福祉課　窓口③番　予約電話番号　電話６６８２－９８５７

【広報さざんか２０１８年１月号６面】

住之江区在宅医療・介護連携推進

区民フォーラム　入場無料　申込不要

「フレイル（虚弱）予防で健康長寿」

　住み慣れた地域で健やかに暮らし続けるための、フレイル（虚弱）予防について、クイズや簡単な運動を交えてお話しします。

日時　１月２７日（土）１４：００〜１６：００（開場１３：３０）

場所　すみのえ舞昆ホール（区役所２階）

定員　先着３００名・手話通訳あり

講師

加納歯科医院　加納　康行（かのう　やすゆき）先生

小野内科医院　後藤　清（ごとう　きよし）先生

南港病院　管理栄養士　田貝　泉（たがい　いずみ）先生

南大阪病院　理学療法士　山川　智之（やまかわ　ともゆき）先生　他

問合せ　区保健福祉課　窓口㉛番

電話６６８２－９８８２　FAX６６７３－０２２０

平林地区ふれあい人権学習会　無料　申込不要

　モンゴル伝統音楽草原の風コンサート。

日時　１月２７日（土）１４：３０〜（受付１４：００〜）

場所　平林小学校講堂（平林南２－６－４８）

対象　どなたでも

問合せ

区協働まちづくり課　窓口㊸番

電話６６８２－９８３２　FAX６６８６－２０４０

ATCチケットプレゼント！

親子で１日あそべる室内遊園地

ATCあそびマーレ

５組１０名様

営業時間　９：００〜２０：００　不定休

場所　ITMマーレ４F・５F

入場券　１歳　６００円（平日・土日祝とも）

２歳以上　平日９００円、土日祝１,１００円　※０歳は無料

イベント内容の問合せ　あそびマーレ事務局　電話６６１６－７６２２（受付時間は平日９：００〜２０：００/土日祝日は除く）

応募方法

ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号のほか、下記の設問からお答えください。

設問Ａ　どのようなイベントに興味がありますか？

　①お祭りなどの伝統行事　②バルなどのグルメ　③音楽　④スポーツ　⑤アート　⑥その他

設問B　住之江区からの広報紙やSNSを使った情報発信に一番何を求めますか？

　①情報量　②頻度　③写真や動画　④色使いやイラスト　⑤面白さ　⑥その他

応募先　〒５５９－８６０１　御崎３－１－１７　住之江区役所　総務課（企画）　窓口㊷番

「さざんか１月号チケットプレゼント」係

応募締切　１月２６日（金）当日消印有効　※発表は発送をもってかえさせていただきます。

チケットプレゼントの問合せ＝区総務課（企画）　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

<https://atc-asobimare.jimdo.com/>

【広報さざんか２０１８年１月号８・９面】

二百六十四年むかしの

豪商の暮らしがよみがえる

KAGAYA　RYOKUCHI

加賀屋緑地

大阪市指定文化財

加賀屋新田会所跡

江戸中期の１７５０年代に大阪の両替商である加賀屋甚兵衛（かがやじんべえ）が、

浅瀬を農地へ開発した加賀屋新田の管理のために、居宅兼新田の経営拠点となる屋敷を建築しました。

大阪市内にただ一つ残る新田会所跡で、敷地内には書院や茶室があり、

建物は今ではとても手に入らないような貴重な木材が使われ、匠の技が至る所に用いられている名建築です。

また、庭園では四季折々の景観を楽しむことができます。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

歴史を守り、未来へ語り継ぐ

住之江のまち案内

ボランティアの会

渡辺（わたなべ）さん

書院の縁側に腰掛けて庭を眺めていると心地よくなります。四季折々の色合いがあってリピーターの方がたびたび訪れます。初めての来場者は「普段味わえない贅沢な気分、空間、時間を持つことができた」と備え付けのノートに書き記しています。昔より加賀屋緑地には著名人が訪れ、加賀屋家との交流を深め、書を残しています。それが額になって書院や茶室に掲げられています。「大阪市内にこんな立派なお屋敷があるのを初めて知りました。いつまでも保存してくださいね」と感謝されると、嬉しくボランティアとしてのやりがいを感じます。加賀屋緑地は１９６０年に大阪市から史跡顕彰を受けました。今後、商店街のカラー舗装に高灯籠や反橋に加えて加賀屋緑地が描かれ、住之江区の歴史・文化遺産としてまちづくりにいかされ、住民の誇りとして愛着が持たれることを願っています。

◀大徳寺四一八代貫主・宙宝宗宇（ちゅうほうそうう）の書

住之江のまち案内

ボランティアの会

實（じつ）会長

加賀屋緑地では、「もてなし」の心に溢れた茶人・風流人であった甚兵衛の意図が見られます。庭園は特に素晴らしく、池を周る散策は季節の移り変わりが感じられ楽しいです。ことに紅葉の頃は最高に美しい。建物の中も見所がいっぱいで、屋敷に入る門のアーチ型の瓦が面白く、鳳鳴亭（ほうめいてい）への廊下には世界一長い踏石があり、建物のどの個所からも庭・池が眺められます。「住之江のまち案内ボランティアの会」は平成１５年に結成され、住之江の歴史・景観・自然のすばらしさを加賀屋緑地を拠点に発信してきました。会員は住之江の魅力を伝え参加者に喜んでもらうことが一番の生きがいになっていますが、これ以外に案内の内容を深めるための調査・見学、他の会所との交流会なども大きな楽しみになっています。会員も募集していますので、ふるってご応募ください。訪問者は口をそろえて「こんな素晴らしい所が大阪市内にあったのか」と感嘆の声を発せられます。どうぞお気楽にお越しください。

◀アーチ型の瓦の冠木門（かぶきもん）

ご来訪者

粉浜商店街聖月寿司

足立（あだち）さんご夫妻

加賀屋緑地のフェイスブックで紅葉の告知を見て、以前から気になっていたので訪れました。江戸時代の生活が垣間見え、今にもちょんまげ姿の人が前から歩いてきそうで、都会の中にいながら異空間に身を置いている様な心和むスペースでした。なかでも書院の金色の襖絵がとても好きです。案内があることで、歴史を学び考えながらまわれて、すごく有意義な時間でした。途中、別で来られた方と一緒に案内を聞いて、交流ももてました。

名前に緑地とつくので公園だと思っていて、まさか見学できる史跡だとは思っていませんでした。しかし一歩入ったら別世界で、いろいろ案内して頂いて楽しい時間を過ごせました。四阿　明霞亭（あずまやめいかてい）には戦争の焼跡が残っていて歴史を感じました。咲いているお花は愛情をかけてもらっていて、丁寧に管理されているお庭でした。お花がまた成長した際に訪れたいです。

◀旧書院の金色の襖絵

加賀屋緑地

管理責任者

小野（おの）さん

来園された方に、四季折々の「梅」「スイセン」「ツツジ」「サツキ」「アセビ」「ユキヤナギ」「ウツギ」「ヒガンバナ」などを見て楽しんでいただくために、低木の時期を失しない剪定などの維持管理に気を付けています。また、建物内の製作をして２００年を超える古い建具の取扱いに細心の注意を払っています。お客様より「良く手入れされていますね」とお言葉を頂戴したときにやりがいを感じます。旧書院の雪見障子を通して見える中庭の風情は、落ち着きがあり静寂な佇まいが最高です。住宅街にあって静寂な過去にタイムスリップした雰囲気を楽しむことができます。ご来園時は是非、区役所を通じて「住之江のまち案内ボランティアの会」のメンバーによる案内を受けてみてください。案内のあるなしでは大違いです。１人でも５０人でもお受けしますし、入場料や案内は無料です。建物内の設え物（襖・障子など）にはお手を触れないようにお願いします。

◀旧書院の雪見障子を通して見える中庭

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

地下鉄四つ橋線

新なにわ筋

阪神高速堺線

住ノ江駅

南海本線

国道２６号線

住之江公園

住之江公園駅

ローソン

住之江通

びっくりドンキー

コインパーキング

大和川通

敷津浦小学校

住之江区役所

住之江入口

南加賀屋４バス停

浜口

南港ポートタウン線

北島

南加賀屋４

加賀屋緑地

加賀屋新田会所跡

所在地　大阪市住之江区南加賀屋４－８－７

入園料　無料

開園時間　１０：００〜１６：３０（建物内の見学は１６：００まで）

休園日　毎週月曜日（休日の場合は翌日）、年末年始（１２月２８日〜１月４日）

交　通　地下鉄四つ橋線「住之江公園駅」下車、徒歩約１５分

大阪市バス「南加賀屋四丁目」下車、徒歩約５分

南海本線「住ノ江」下車、徒歩約２０分

問合せ　加賀屋緑地　電話６６８３－８１５１

※専用駐車場はありませんのでご注意ください（駐輪場あり）

加賀屋緑地フェイスブック

<https://www.facebook.com/kagayashindenkaisyoato/>

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

～住之江のまち案内ボランティアの会～

団体の場合は要予約

案内料無料

　加賀屋緑地のご案内はもちろん、住之江区内の名所をご案内してくれるボランティア団体です。

地域の見どころや歴史をきいてみませんか？なお、加賀屋緑地については毎週日曜日午後に予約なしで案内しています。

ご予約・問合せ　区総務課（企画）　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

住之江のまち案内ボランティアの会フェイスブック

<https://www.facebook.com/suminoemachibora/>

【広報さざんか２０１８年１月号特集１面】

２０１８年　新成人

支えていける人に

出会いを大切に

周りから信頼される人に

努力しながら一歩ずつ

新年のごあいさつ

　新年あけましておめでとうございます。本年も、住之江区で生活し、働き、そして学んでよかったといわれる“ええ住之江”にしていくため、職員一同、地域の皆さんとともに取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

住之江区長　西原昇

目　次

特集

成人のつどい

１１～１３　おおさか掲示板

・

１０　施設からのお知らせ

・

８〜９　加賀屋緑地と「住之江のまち案内ボランティアの会」

・

７　ようこそ

野鳥園臨港緑地へ

・

６　催し

・

５　健康情報／各種相談

・

４　今月のお知らせ／

子育て情報

・

３　すみのえトピックス

・

２　対談　桂文枝さん×

西原昇区長

・

１　連載企画　地活協通信（ちかつきょうつうしん）

～ＶＯＬ.８　平林～

お知らせ（最終面より）

編集／発行

　住之江区役所　総務課

　〒５５９－８６０１

　大阪市住之江区御崎３丁目１番１７号

　電話６６８２－９９４７

　FAX６６８６－２０４０

区役所開庁時間

　月曜～木曜

　９時～１７時３０分

　金曜

　９時～１９時

　　（ただし１７時３０分以降は一部窓口のみ）

　毎月第４日曜

　　９時～１７時３０分（一部窓口のみ）

【広報さざんか２０１８年１月号特集２・３面】

二十歳になりました！

感謝の気持ち

×

君へのエール

　住之江区では、今年一一七〇人の皆さんが成人します。これまでの間、慈しみ育て、今安堵する日を迎えているであろう保護者の皆さん、温かく見守って来られた学校や地域すべての皆さんに感謝を。そして一一七〇人それぞれの未来が輝かしいものになるようにエールを。今月号はそんな想いを共有できたらとの思いから、区内の新成人四人と、見守ってきた地域の方四人にお話しをうかがいました。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

温かく見守ってくださってありがとうございます！

新成人への質問（※４人共通です。）

Q１.二十歳になって思うこと　Q２.将来の夢・なりたい自分

Q３.生まれ育った地域への想い

成宮　榛花（なるみや　はるか）さん

大学生

清江地域在住

３歳頃、住吉大社の住吉祭で。

　法学部で学びながら、アメフト部の学生トレーナーとして活動しています！幼いころは引っ込み思案でしたが今は積極的になりました。

A１.もう子どもじゃない、何かあっても全部自分にかかってくるという責任を強く感じます。両親が本当に大切に守ってくれたんだなと改めて思います。

A２.自分にしかできないことをやりたい。「これはあなたにしかできない」そう周りから信頼されるよう第一線で活躍したいです。

A３.清江の子ども会に入っていました。キックベースボールで自信をつけさせていただいたことなど、子ども会や地域の存在は大きい。それで今の自分があると思います。皆さんありがとうございます。

伊藤　宏起（いとう　ひろき）さん

専門学校生

清江地域在住

生後１か月ごろ。生まれたときの体重は１,４３９ｇでした。

　専門学校でホテルマンをめざして接客やマーケティングを勉強中です！小さく生まれましたが、部活で鍛えられたおかげで元気に大きくなりました。

A１.何事にもひとつひとつ努力して、やっていきたいです。

A２.テレビでホテルマンの姿をみて、かっこいいなと憧れました。その夢は実現に向かっていると感じています。１０年後は自分が働くホテル内で部門トップになっていたいです。

A３.真住中学校時代は陸上競技部でした。ものすごく練習が厳しかったけどがんばりました。それが自分にとって自信になっています。顧問の先生はむちゃくちゃいい先生で、本当に感謝しています。

橋本　優芽（はしもと　ゆめ）さん

専門学校生

粉浜地域在住

生後４か月ごろ。自宅で。

　中学生から建築に興味を持ち、高校は工業科のある学校に進学しました。現在は専門学校でさらに詳しく学んでいます。

A１.お酒を飲めるようになった（笑）。お酒の席を通じて、建築関係をはじめ色々な人との出会いが増えました。

A２.ものづくりが好きなんです。将来は設計関係に携りたいと思います。

A３.学校の授業で遅くなったら、「遅くにウロウロしていた」と親に伝わっていました。家族のようにしっかりと見守っていただけてありがたいです。ただ、できればその時声をかけていただけると「学校で…」と言い訳できるのですが（笑）。

近藤　雅士（こんどう　まさし）さん

大学生

敷津浦地域在住

小学校低学年　高砂神社の夏祭りにて。

　幼稚園から水泳を続けています。大学ではスポーツマネジメントを専攻し、スポーツ産業の経営や企画、管理などを学んでいます。

A１.大きな節目だなと思います。大人として、責任が重くなるという感覚がありますね。

A２.高校生の時、バタフライで近畿大会に出場したことも。将来は育成する側で関わりたいと思って学んでいます。人を支える方が向いていると思うので、コーチになってオリンピック選手を育てたいです。

A３.母親が青少年指導員をしていたこともあり、地域の人は、顔見知りの人ばかりで、周りに見守ってもらいました。ありがたかったので、自分も同じように、地域に貢献したいと思います。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

１９９７

誕生

（１９９７.４.２〜１９９８.４.１）

１９９７．３

大阪ドーム（現・京セラドーム大阪）完成

１９９８

１９９８.４

明石海峡大橋開通

１９９９

２０００

幼稚園・保育園時代

（〜２００４）

２００１

２００１.３

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開業

２００２

２００３

２００４

小学校時代

（２００４〜２０１０）

小学校時代

（２００４〜２０１０）

２００５

２００５．３～９

愛知万博開催

２００６

２００７

２００８

２００９

２０１０

中学校時代

（２０１０〜２０１３）

２０１０．６

小惑星探査機はやぶさ帰還

２０１１

２０１１.３.１１

東日本大震災

２０１２

２０１２．１０

ノーベル生理学・医学賞を山中伸弥教授が受賞

２０１３

高校生時代

（２０１３〜２０１６）

２０１４

２０１５

２０１６

２０１６．６

１８歳選挙権施行

２０１７

２０１８

For　the　future

（２０１８〜）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

未来へはばたく　きみたちへ

地域の方への質問（※４人共通です。）

Q１.新成人との関わりは？　Q２.思い出深いエピソードを教えてください。　Q３.二十歳のときの自分に送ってあげたい言葉は？そして新成人へのエールを！

青少年指導員OB

宮城　正勝（みやぎ　まさかつ）さん

７２歳

住吉川地域在住

A１.青少年指導員を１１年間していました。今は老人達の趣味のサークルに入って楽しく過ごしています。

A２.２４年前の成人式での出来事です。娘が新成人だったので写真を撮っていると、みんな「宮城のおっちゃん。写真撮って～」って寄ってきてね。ずっとキックベースボールの世話をしていたのでみんな僕の顔を知ってるから。これがきっかけで、それ以来住吉川地域の新成人に記念写真をプレゼントしています。

A３.人生山あり谷あり。悩み落ち込んでもそれが底だと。二十歳の自分にはそう思って乗り越えろと言ってやりたいです。そしてそのまま今年の新成人の皆さんに送りたいです。

青少年福祉委員

尾田　祥子（おだ　さちこ）さん

６０歳

南港緑地域在住

A１.子ども会役員、青少年指導員を経て、今は青少年福祉委員をしています。

A２.中学生対象のさざぴー音楽祭出場から、成人も参加するユースライフコンサートを卒業するまで、同じ子どもたちを２３年間見守ってきました。最後だからおばちゃんいっしょに写真撮ってって言われた時は本当に嬉しかったですね。

A３.「もうちょっと周りに感謝の気持ちを持ちなさい」でしょうか。若さゆえのおごりがあったかなと今振り返って思うので。なんでも自分一人でできていると思っていた。今の子達は自分の若い頃よりずっと大変。うまくいかないことを周りの責任にしたくなることも多いだろうけど、周りに感謝の気持ちを持つことは大切よと言ってあげたいです。

青少年福祉委員

杉坂（すぎさか）　りつ子（こ）さん

５４歳

加賀屋地域在住

A１.子どもが子ども会に入ると同時にくじ引きでいきなり会長をすることに（笑）。子どもたちの喜ぶ顔がやりがいになり、青少年指導員を経て、今は青少年福祉委員をしています。

A２.具体的なエピソードはないですが、毎年の成人式で地域で育った若者たちの晴れ姿をみることですね。小さい頃のイメージが残っているので、こんなに大きくなって…って毎年感慨深いです。

A３.「二十歳の自分には「ほとんどの夢はかなったよ！」と言いたい（笑）。「正義・誠実・勇気・希望」を心に留めやってきたのがよかったのかなと思います。新成人には、「ネット社会だけど、現実の人と交わることを忘れちゃだめだよ」と伝えたいですね。思いやりが大事だから。

区PTA協議会会長・敷津浦校下青少年指導員

西尾　佳紀（にしお　よしき）さん

４３歳

敷津浦地域在住

A１.高崎神社の布団太鼓を担いだことがキッカケで、青少年指導員に誘われました。知らないおっちゃんに怒られる、知らない子でも怒れる、みんなで育てる、そんな地域にしたいですね。

A２.青少年指導員として最初に成人式に関わったときですね。自分の成人式の時はスーツだったので、派手な羽織袴は少しカルチャーショックでした。

A３.「間違ってなかったぞっ」と。二十歳の頃に思い描いていた自分になれていると思っています。新成人の皆さんには、「自分に自信を持って、前を向いて一歩ずつ進んでください。一足飛びに行こうとしても必ずつまずく時がくる。ゴールではなくてプロセスが大事だよ」という言葉を贈ります。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

新成人の皆さんへ

　新成人の皆さん、おめでとうございます。

私は、子供のころから夢見ていた「映画」の世界にチャレンジしようと決めたのが二十歳の時でした。高校時代から音楽にはまって、将来の目標も決められずにいたのですが、成人したこともあり、周りの反対を押し切って東京に行く決心をしました。学生時代、将来の悩みを話している時に友人の一人が、「やってみたらええやん。失敗したら戻ってこいや」と軽く言ってくれたのが、実は私の背中を押してくれました。最初はうまくいかないことだらけでしたが、今思えば、何度も壁にぶつかり、その度にそれを超えようとする努力が、自分を成長させたのではないかと思います。皆さんも、目の前の大きな壁にしっかりと向き合ってほしい。そして、それを乗り越える一歩を踏み出すことを恐れないでほしい。きっとそれは、あなたの未来につながっていると思います。誰のものでもないあなたの人生を、精一杯生き抜いてください。

西原　昇

２０歳の頃の区長

区長。生まれたときの体重は、４,３００gもありました

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

成人の日記念のつどい

日時　１月８日（月・祝）　１０：３０開会（９：３０開場）

対象者　平成９年（１９９７年）４月２日～平成１０年（１９９８年）４月１日までに生まれた方

会場　大阪府咲洲庁舎１階フェスパ